

第1章 調査にいたる経緯

1 調査にいたる経緯

ホイアンの町並み保存への協力は、1990年夏に最初に東京大学古田元夫教授を介して、ベトナム政府と日本文化庁より依頼をうけた。その後、文化庁文化財保護部建造物課の斎藤英俊主任調査官は、同年12月に同宮澤課長とホイアンを視察された。そして、ホイアンの町並み保存への協力を実施するため、昭和女子大学に国際文化研究所の設立を要望された。これをうけ、昭和女子大学では松本昭副学長の指導のもと、建築史の平井聖教授を所長に、考古学の櫻井清彦教授らを中心に、他大学からもさまざまな専門家にご参加をいただいて国際文化研究所を設立し、本格的に取り組むことになった。

実際の活動としては、1991年9月に櫻井清彦教授を団長に松本昭副学長も参加しホイアンを視察、翌年の3月には第1次調査をスタートさせた。この間、ベトナム初期鉄器時代研究の実績をつまれていた上智大学の量博満教授、ボロブドゥールの研究で高名な千原大五郎氏、フエの王宮関連の建物の修復指導をしていた早稲田大学の中川武教授、チャンパ研究の日本大学片桐正夫教授と重枝豊先生、陶磁器研究で著名な長谷部楽爾先生をはじめ様々な方々にご講演をお願いし勉強会を催し、これらの先生方のご指導をいただいた。

第1次調査では、町並み保存を優先させるため建築隊を中心にチームを編成し、考古学としては当時すでに『ベトナムの考古文化』を翻訳出版し、1992年10月からベトナムに留学していた菊池誠一氏が中心となって参加した。考古学調査の主眼はこの時点では、現存する家屋周辺の発掘調査から以前の家屋の状況を探ることに重点がおかれた。この時の発掘調査で、チャンフー85番の中庭部分から建物遺構が検出され、それと同時に現存する町並み成立時期が確定でき、多くの成果があがった。

1993年の9月の第2次調査では、中京テレビ放送のドキュメンタリー制作のための撮影もあり、チャンフー85番の建物跡の継続調査を実施するとともに、日本町の位置を探るというテーマの調査もスタートさせた。その後は、菊池誠一氏が単独で発掘調査を繰り返し、ディン・カムフォー地点では17世紀後半の肥前磁器（古伊万里）や17世紀前半の中国陶磁器を多数検出し、また日本町と同時期の遺構を検出するなど、多くの成果をあげ、これらは大ニュースとして報道もされた。これ以降、櫻井清彦先生の指導のもと、菊池誠一氏が中心となって考古学隊がホイアンに関する様々なテーマをかかげ、建築隊と独立して調査を行なっている。

ホイアンの現存する町並み保存を中心とした建築隊の活動は、研究的にはほぼ役割を終了しつつあるが、ホイアンの歴史的探求は非常に奥深いものがある。その結果、考古学調査報告書は建築調査以上に様々な発見に富み、研究的に価値ある内容を含んでいるばかりではなく、今後ともさらにつぎつぎと新たなテーマのもとに研究として発展していくものと確信している。

また、ホイアン貿易陶磁博物館は、チャンフー80番を建築隊が調査修復協力を行なって博物館として開設した建物である。博物館の展示は、考古学隊の発掘や研究成果の展示を行なっている。考古学隊の研究成果が絶えず最新の状態で展示され、多くの観光客を魅了しているという事実があることも一言そえておきたい。

（友田博通）

2 考古学調査団組織

考古学調査団の組織・参加者は次の通りである。

調査団顧問：櫻井清彦 昭和女子大学大学院教授、早稲田大学名誉教授

調査団責任者：菊池誠一 昭和女子大学講師、同国際文化研究所客員研究員

考古学調査参加者（1993年3月～1998年3月）

大矢雅彦（早稲田大学名誉教授）	手塚直樹（鎌倉考古学研究所所長）
大橋康二（佐賀県教育庁文化財課課長補佐）	菊川 泉（鎌倉考古学研究所研究員）
林田憲三（九州沖縄水中考古学協会会長）	續慎一郎（堺市教育委員会文化財保護係職員）
森 達也（愛知県陶磁資料館学芸員）	田中克子（福岡市教育委員会職員）
小川英文（東京外国語大学助教授）	久保純子（中央学院大学専任講師）
吉成 薫（昭和女子大学助教授）	新井みちる（昭和女子大学大学院博士課程）
小泉玲子（昭和女子大学専任講師）	阿部百里子（昭和女子大学大学院博士課程）
斎藤潤花（昭和女子大学大学院修士課程）	大船 円（昭和女子大学学生）
熊崎 保（早稲田大学大学院博士課程）	草鹿涼子（早稲田大学大学院修士課程）
松本研一（東京都立大学大学院修士課程）	西村昌也（東京大学大学院博士課程）
津田武徳	西野範子（金沢大学大学院修士課程）
浅野（大阪外国語大学学生）	高橋智子（ハノイ国家大学留学中）

ベトナム

Ho Tan Cuong（ホー・タン・クオン）	ホイアン市遺跡保存管理センター所長
Tran Anh（チャン・アイン）	ホイアン市遺跡保存管理センター副所長
Nguyen Duc Minh（グエン・ドック・ミン）	ホイアン市遺跡保存管理センター研究員
Nguyen Chi Trung（グエン・チー・チュン）	ホイアン市遺跡保存管理センター研究員
Tran Van An（チャン・ヴァン・アン）	ホイアン市遺跡保存管理センター研究員
Ho Xuan Tinh（ホー・スオン・ティン）	クアンナム・ダナン省博物館学芸員
Nguyen Chieu（グエン・チュ）	ハノイ国家大学歴史学科講師
Lam Thi My Dung（ラム・ティ・ミイ・ズン）	ハノイ国家大学歴史学科講師
Nguyen Van Kim（グエン・ヴァン・キム）	ハノイ国家大学歴史学科講師
Vu Van Phai（ヴ・ヴァン・ファイ）	ハノイ国家大学講師
Trinh Cao Tuong（チン・カオ・トオン）	ベトナム考古学研究所歴史考古学室研究員

中国

劉 蘭華	中国文物研究所研究員
------	------------

（順不同）